日鶏協速報

高病原性鳥インフルエンザ関連 No. 19

2022年12月16日一般社団法人 日本養鶏協会

高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認 (国内36、37例目)について

12月16日(金)、広島県世羅町、沖縄県金武町の家きん農場において、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜(今シーズン国内36、37例目)が確認されました。

会員各位におかれましては、改めて野生動物の侵入防止及び畜舎に出入りする際の手指及び靴の消毒、衣類の交換、農場に出入りする車両の消毒等、飼養衛生管理基準の順守、飼養家きんの異状の早期発見・通報等について、強化・徹底していただくよう、お願いします。

- ■広島県における高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認について(農林水産省) https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/221216_1.html
- 沖縄県における高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認について(農林水産省) https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/221216_2.html

|農場の概要

36 例目:広島県世羅町、約12万羽(採卵鶏)37 例目:沖縄県金武町、約4.5万羽(採卵鶏)

| 会員専用電話

当協会では高病原性鳥インフルエンザ対策本部の設置とともに、鳥インフルエンザに関する会員専用電話を設置し、休業日においても会員の皆様からのご相談を受け付けておりますのでご活用ください。

【会員専用電話】TEL:070-4564-1896、受付時間:休業日10:00~17:00

【高病原性鳥インフルエンザ対策本部 事務局】

一般社団法人 日本養鶏協会

〒104-0033 東京都中央区新川二丁目6番16号 馬事畜産会館内(5階)

TEL: 03-3297-5515 FAX: 03-3297-5519 E-mail: info@jpa.or.jp

担当:淺木、阪本、野澤